

令和7年度 白山中学校 音楽科

3年間のねらい 学習目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

各学年の目標

第3学年

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

第3学年<週1時間>

	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標
1 学 期	「花」	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	マイボイス 実技テスト	・ 正しい姿勢と呼吸、発声方法を理解する。 ・ 正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。
	鑑賞「ブルタバ」	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。 ・ 曲想と音楽の特徴との関わりについて理解する。
	鑑賞「ボレロ」	・ 作曲者が記した標題や当時の時代背景から作品にこめられた思いを感じ取る。 ・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。

	<p>期末テスト</p> <p>合唱コンクール曲決め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスにふさわしい歌を自分なりに考えることができる。 ・曲のよさや特徴などをつかんで言葉で表現することができる。
2 学 期	<p>合唱コンクール曲</p> <p>実技テスト</p> <p>鑑賞「能」</p> <p>伝統音楽の魅力を見つけよう</p> <p>期末テスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・他パートにつられずに歌うことができる。 ・自分の役割を理解し、クラスで協力して合唱練習に取り組むことができる。 ・正しい姿勢、発声方法で工夫して表現することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌うことができる。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 ・日本の伝統音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解する。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
3 学 期	<p>クラッピングラブソディー 第1番</p> <p>実技テスト</p> <p>学年末テスト</p> <p>卒業式歌</p> <p>校歌</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい表現を創意工夫して演奏することができる。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。